



ホームページ

<http://www.asahikawamrc.com/>

第1105回 例会 № 19

12月の月間テーマ

疫病予防と治療月間

平成28年12月1日(木) AM7:30~8:30

本日の例会プログラム 委員会スピーチ 疫病予防と治療について

場所 アートホテルズ 15F MINORI



会長の時間 例会の意義と出席の重要性5 河崎 高麗男

入会もない頃は、出席の重要性が充分理解できないこともあって、ついついメイクアップを怠ることが多いようです。周りが顔見知りのホームクラブと違って、知らない人ばかりの他クラブの例会に参加することへの気遅れもあるでしょうし、メイクアップの方法が解らない人もいるでしょう。新入会員を数組に分けて、メイクアップならぬメイク・フレンドとして、近隣クラブを訪問することも効果的な方法ですので、今年度新会員によるクラブ訪問をと思いながらまだ実現出来ておりません。

あらかじめ、出張などで例会欠席が判っている場合には、事前にメイクアップを済ます習慣をつけておく方がよいと思います。欠席した後で、あわててメイクアップの場所を探すよりも、前後4週間に選択の幅を広げる方が融通性につき易いことはいふまでもありません。

100%出席は全ロータリアンの目標です。事業も安定し健康に恵まれているからこそ達成できる目標でもあります。ロータリアンは長生きする人が多いといわれています。出席義務を果たすために健康に留意し、自己管理を怠らないことにその原因があるとすれば、万金に値する profits とも言えましょう。メイクアップを有効に活用して、ぜひとも、その目標に向かって努力していきたいものです。

このメイクアップ制度ができたのは、RIの発足に伴ってロータリーの定款や細則が抜本的に改正された1922年のことですが、最近とみに、メイクアップの定義が拡大され、その対象となる会合の枠が広がる傾向が目立ちます。

1995年の規定審議会において、メイクアップの有効期間が前後2週間に拡大され、更に2001年の規定審議会では、ほとんどの会合への参加が、クラブ理事会の裁量でメイクアップとして認められるように変更されました。さらに2004年にはインターネットによるメイクアップが認められるようになりました。例会は奉仕の心を形成するために自己研鑽をする場ですから、奉仕の実践の場である、社会奉仕活動、国際奉仕活動やロータリー財団の活動に実際に携わる場合を例会出席のメイクアップとみなしたり、ましてはインターネットによるアクセスをメイクアップとみなす規定には、大きな矛盾を感じます。単なる昼食会で無為な時間を過ごすよりも、ボランティア活動に汗を流すほうが大切という理論のすり替えに、ロータリー運動の未来に大きな不安を感じます。

<地区出席競争> 各地区ガバナーは、その地区内のクラブ間の出席競争を実施し、かつ、クラブからガバナーに提出される月例の出席報告に基づき、マンスリー・レターにこの出席の競争の結果を発表することを要望されている。

Each governor is requested to conduct an attendance contest among the clubs in his district and, on the basis of monthly attendance reports filed with the governor by the clubs in his district to publish the result of such contest in his monthly letter. [District Attendance Contests] (1967年RI理事会)

例会出席の重要性を喚起するために、1922年のダラス大会で、クラブ規模別の [出席競争規定] が採用されましたが、その後改正され、現在は地区内で [出席競争] が行われ、その結果が、ガバナー月信に発表されることになっています。

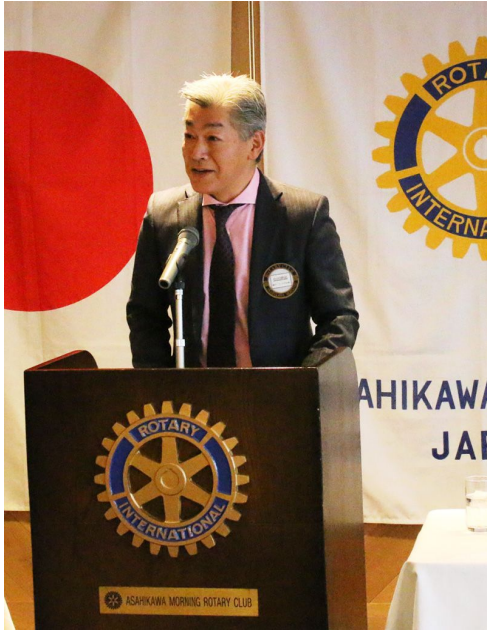
遠隔地に旅行して、やっと尋ね当てた例会場で、当然開かれているはずの例会が、たまたま休会になっていたということがあります。例会の曜日と時間と場所は、[オフィシャル・ダイレクトリー] によって世界中のロータリアンに公開されている約束事であり、近隣のクラブに連絡をしたということで、来訪ロータリアンの例会出席の特権を奪った責任が免れるものではないとも言われています。

特別の事情があった場合にのみ、例会の曜日と時間と場所の変更が許されるのであって、[親睦会] が特別の事情に当たらないことは、言うまでもありません。安易に各種行事のために例会日を変更する風潮は戒めなければなりません。その観点から記念行事を兼ねてバスや船で例会を催すことも、事実上、他のクラブからの来訪者が参加できないので、避けるべきだとも言われています。

この原則から考えても、理事会の裁量で年四回までの休会を認めるという定款の改正は、ロータリアンの例会参加の権利を制限するという、ロータリー運動の本質にかかわる悪しき決定とも言えましょう。

たまたま行った他クラブの例会が、たまたま休会になっていた場合には、メイクアップしたものと認められます。この規定を悪

用して、休会のクラブを選んで行き、メイクアップ・カードやサインをしてくる会員がいると聞きました。その発想に情けなさを感じるのは私だけでしょうか。



第1105回例会 会務報告 小川 伸治

1. 国際ロータリー第2500地区留辺蘂ロータリークラブ並びに地区ライラ委員会より、報告書「第36回ライラセミナーinるべしべ」收受。
2. 国際ロータリー第2500地区釧路ロータリークラブより、創立80周年記念式典終了の礼状 收受。

【ゲストスピーチ】 2500地区米山記念奨学会運営委員会 旭川北ロータリークラブ カウンセラー 大貫 亮介様 米山記念奨学生 孟 玲童様

奨学生の孟さんに、医学研究の成果を発表していただきました。
また、奨学生として、ロータリークラブの皆様には大変お世話になっております、との感謝の言葉をいただき、私たちが貢献出来た事嬉しく思い、今後よりよい国際交流に発展することを願っております。

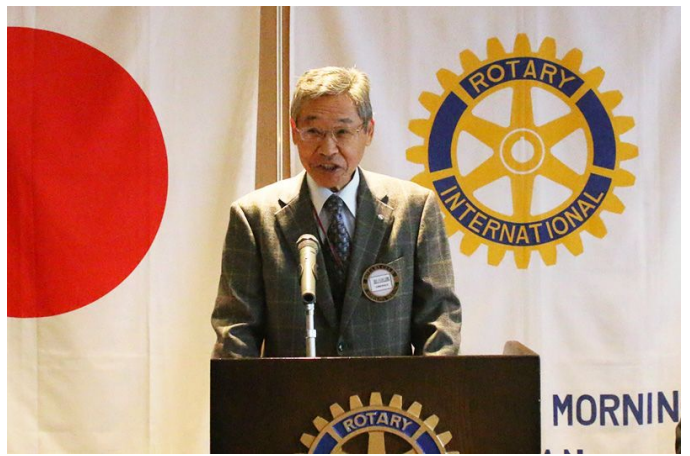


委員会報告



木村 和哉

年末のクリスマスパーティーのオークションの品など皆様のご協力いただきたいこともありますので、どうぞよろしく申し上げます。



笹川 和廣

11/24の例会、レクリエーションの参加ありがとうございました。2次会も大変盛り上がり感謝申し上げます。



委員会スピーチ 「身近に潜む薬物の危険」 嵯城 俊明

薬物乱用とは

- ・薬物とは脳や神経細胞に作用して気分を変えるあらゆる物質をいう。
睡眠剤・痛み止め・せき止め・覚せい剤などの医薬品。あるいはシンナー・大麻・たばこ・アルコールなどの病気の治療に使わない物も含まれる
- ・乱用とはこれら薬物の不正な使用で、たとえ一回の使用でも「乱用」に当たる
→医薬品は病気を治すために使う場合は良い

大麻

身体症状...心拍の増加、結膜の充血、吐き気

精神症状...攻撃性・無気力

病的な高笑い、やる気がなくなる、知的低下、幻覚、妄想、異常

行動

覚せい剤が心身に及ぼす影響

1. 無限の力を得て、なんでもできる気がする

2. 薬の効果が薄れると不安、狼狽、混乱が一気におとずれる

この様に高揚と混乱、そして混乱から逃れるために覚せい剤を使用。

これらを繰り返していく慢性的な精神症状として、幻視、幻聴、幻蝕など五感に

異常。

そして妄想、不安、不眠、鬱へやめてもフラッシュバック（自然再燃）が起きる

危険ドラッグ（違法ハーブ）

・ハーブの中に中枢神経興奮薬と中枢神経抑制薬が混ざっている

→違法ハーブを吸うことでどんな症状が出るか予測できないくらい身体に悪い影響を及ぼす

親愛なるロータリアンへ

- ・薬物に手を出して人生を終わらせないでください
- ・皆さんが仕事やロータリーなどに頑張る姿は、見ている者に感動を与えます
- ・皆さんはそんな素晴らしい能力を兼ね備えた素晴らしい存在なのです
- ・自分に自信を持って、自分を大切にしてください

薬物乱用はもはや対岸の火事ではありません・・・

皆さんの身近に潜んでいます。今日の話をお忘れしないでください

誕生日祝記念品贈呈

12月は坂本会員・竹澤会員でした。



ニコニコボックス ご芳志者名簿 親睦委員会 木村 和哉



小川 伸治 孟さん・大貫さん おはようございます。
今日はようこそ!!

竹村 陽子 先日は、バースデーケーキでのお祝いをして頂き、びっくりするやら嬉しいやら、これからもロータリーを続けていける力を頂きました。この感激を忘れずに元気に70才をがんばります。

旭川モーニングRC 出席報告 妹尾 佳晴

* 本日の出席	第1105回例会	総員	27名
	12月 1 日	出席	24名
		出席率	88.89%
* 修正出席	第1103回例会	総員	27名
	11月 17 日	修正出席	22名
		修正出席率	81.48%
* ビジター	旭川北RC 1名		
* メークアップ	11月24日 井上雄樹 (旭川東RC)		
	11月29日 竹澤元男 (旭川空港RC)		

